

令和4年度 尾張旭市市民活動促進助成事業候補選定会議
公開プレゼンテーション会議録

1 開催日時

令和4年5月21日（土）

開会 午前10時

閉会 午前11時30分

2 開催場所

尾張旭市渋川福祉センター 研修室

3 出席者

【候補選定会議候補選定員（以下選定員という。）】

金城学院大学国際情報学部 教授 齊藤 由香

認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー 西村 健

市民生活部長 大津 公男

市民生活部暮らし政策課長 齋場 智充

【参加団体】

① 尾張旭市テニス連盟

② 地域環境活性化協議会

③ コミュニティー・ホッ，ト・たいむ

④ NPO法人ルカ子ども発達支援ルーム

⑤ 居場所カフェ～リュネット～

⑥ NPO法人デジタルライフサポーターズネット

【事務局】

市民活動支援センター所長 安藤 雅紀

市民活動課長 坂田 みどり

市民活動課コミュニティ係 坂本 淑恵

市民活動支援センター 松原 めぐみ

4 会議概要

選定員の紹介

申請事業プレゼンテーション・質疑応答

選定員講評・会長総評

閉会あいさつ

5 会議の要旨

事務局	定刻になりましたので、ただいまから令和4年度市民活動促進助成事業候補選定公開プレゼンテーションを開催します。
事務局	本日の助成事業候補選定員4名の方々をご紹介します。 《選定員紹介》 《進め方を説明》
<事業説明>	
①尾張旭市テニス連盟	
<質疑応答>	
齊藤選定員	仲間内でやっていたテニスの楽しさを市民活動として広げようという考えは素晴らしいと思って拝聴しました。 1点質問します。 今回助成金を受けた際は、主に活動の中心として研究を行いたいという内容だと思います。研究方法を考えるのは難しいことと思いますが、研究方法のアイデアはありますか。
尾張旭市テニス連盟	研究といってもまちが活性化すれば良い位のレベルで、現在相談できそうな人が見つかりそうなレベルで、具体的ではありません。今年度はプランニングで、プロの選手を呼んで講演会を開催して、皆さんに内容が伝わるように周知をしていくのがメインと思っています。
齊藤選定員	テニス本当に長寿に結びついているのかを実証していくことは難しいと思います。テニスの面白さ、体に良いということを広めるきっかけになればということだと思っているので、市民の皆さんにうまく伝えていけるように、例えばベンチコミュニケーションが健康に良いという話があったので、そういった実践の場を設けても良いと思います。
尾張旭市テニス連盟	実際にベンチで何を話していたかアンケートを取ることも考えています。
<事業説明>	
②地域環境活性化協議会	
<質疑応答>	
大津選定員	力強い、明快な説明ありがとうございました。団体として18年目、今回の内容はこれまでの実績同様期待できる内容と感じました。 今回、コロナ禍での事業の実施ということでフォーラムの人数制限をしたりして、画面と、音楽を組み合わせると、コロナに対応した良い取り組みだなと感じました。今回5年ぶりの申請ということで、思いがあれば紹介してください。

地域環境活性化協議会	今まで愛知県の環境課と連携しながらやってきた伊勢湾、三河湾の事業がすべて終わり、環境フォーラムと矢田川に分かれて、尾張旭をGCTVと連携してしっかりと地元を売り込もうと考えています。
<事業説明>	
③コミュニティー・ホッ，ト・たいむ	
<質疑応答>	
西村選定員	毎年楽しみにしています。学生さんと一緒に出していただけるのは心強いし、次の活動の発展にもつながります。申請内容で、七宝焼の電気炉を今回助成金の中から半額充てていますが、今回の助成活動に必要なものですか。
コミュニティー・ホッ，ト・たいむ	今の電気炉は10年以上使っています。もう少し大きいと4、5個いっぺんに焼けます。今は作ったかたが中の色の変化が見える電気炉があり、今回買い替えの必要性を感じて申請させていただきました。
西村選定員	今回、大学生の鉛筆一本さんと一緒に活動を始めようというきっかけがあったら教えていただきたいです。
コミュニティー・ホッ，ト・たいむ	私（岡山）が2年前に名古屋産業大学を卒業しています。その時2年間サークル部長をやっていて、大学祭で七宝焼もやったんですが、作品展にボランティアとして大学生にお手伝いいただいているときに大学生からアイデアが出ました。
西村選定員	大学生の方にお聞きしますが、岡山さんと一緒に活動を始められて良かった点があれば教えてください。
コミュニティー・ホッ，ト・たいむ	助成金があることを教えていただき、一緒に企画していく中で話が面白いことです。
大津選定員	説明で、産業界と地域をつなぐという話があったので市内企業にもぜひ目を向けてください。
<事業説明>	
④ルカ子ども発達支援ルーム	
<質疑応答>	
齋場選定員	以前、平成30年度と令和元年度は申請されていて、令和2年度と3年度は申請が無かったようですが、事業は継続されていましたか。
ルカ子ども発達支援ルーム	コロナが始まった一斉休校の時は一時イベントを休止したり、人数制限をして親子ひろばを始めたり、試行錯誤をしながらやってきます。NPO法人のなかで、感染対策委員会を作って、感染対策が整って

	きたので今回申請しています。
齋場選定員	いろいろな事情を抱えている対象者のかたにお知らせする手段はどういう方法とられていますか。
ルカ子ども発達支援ルーム	市民活動支援センターを通して市内の色々なところにチラシを置かせていただいています。あえて発達に心配のある子も来られますという文章を付けるようにしていますが、どんな子でも対象ですよというほうが敷居が高くないというか、皆さん来られる。最近インスタグラムをやっているので、SNSでイベントの告知のほかに発達障がいに関するワンポイントの発信をところどころ入れると心配のあるお母さんたちが見てくれるので、イベントにも来てくださると思っています。未就学に限定しているので、毎年だんだん増えていって3月末でメンバーが入れ替わる感じです。
<事業説明>	
⑤居場所カフェ～リュネット～	
<質疑応答>	
齊藤選定員	<p>昨年も申請していただいて良い活動と感じました。今後の発展性として、子育て支援センターと連携したり、空き家を活用したり。市と密着した活動も視野に入れられておりました。</p> <p>1点質問します。</p> <p>子育てをするお母さんたちを対象として居場所を作ることは素晴らしいと思います。最近はお父さんも子育てしていたり、お父さんおひとりで子育てしていらっしゃるかたもみえるので、そういったかたも含んでいくことはお考えですか。</p>
居場所カフェ～リュネット～	<p>前回の活動でお父さんの参加が初めてありました。メインターゲットとしては子育て中のお母さんに絞っていますが、どなたが来ていただいても良いと思っています。のんびり過ごしてほしいということをメインの目標としています。先日お父さんも来てくださってお子さんと一緒に楽しく過ごしていただきました。平日にやっているのですが参加がなかなかなんですが、育休中のお父さんもいるので積極的に伝えていってもいいのかなと感じたところです。</p>
齊藤選定員	<p>おひとりで子育てしていらっしゃるお父さんからノウハウを学んだり、お父さん同士のネットワークができたりとかそういうことがお伝え出来たらなと思います。</p>
<事業説明>	

⑥NPO法人デジタルライフサポーターズネット	
<質疑応答>	
西村選定員	<p>今年はどういった事業を提案されるか期待していました。若宮さんを持ってくるのはなかおもしろい着想ですが、これまでもパンフレットを作られてどうやってスマホの使い方を教えようかいうところの、根本に戻ったのは良い意識改革だったと思いますが、ハードルが高そうな気がしました。今回の講演会の次に高齢者の方々に対してどういったアプローチしていかれるのかお考えがあれば教えていただきたいです。</p>
NPO法人デジタルライフサポーターズネット	<p>法人の公式LINEで講演会や講習会の情報を発信しています。そこに来られたかたたちが自発的にサークルになってコミュニティー的なのができると思います。仲間同士でやるのが楽しくできると思うのでそれを誘導していきたいと思います。</p>
西村選定員	<p>高齢者ご自身の意識改革と、ご家族をつなげるということもご検討いただきたい。経費に関して、講演料が出てきますが、企業協賛で予定しているところはあるでしょうか。</p>
NPO法人デジタルライフサポーターズネット	<p>地元の企業とか、3社ほどありますが、確定ではないのでこの事業が決まったら本格的に話をしようと思っています。</p>
<選定員講評>	
西村選定員	<p>3つお話しさせていただきたいと思います。</p> <p>1つ目は、助成金総額が予算内だったということです。助成経費の半分は自団体で賄わなければならないので、単純ではありませんが、もしかしたら助成金をもっと皆さんへお配りできたのではないかということがお伝えしたいということです。</p> <p>2つ目は、継続的に活動している団体がほとんどでしたので、来年度以降どう発展していくか、やり残していた部分、次へのチャレンジがあったと思います。昨年度の活動の反省と、今年、来年度以降どう発展していくかプレゼンを含めてやるとより魅力的に映るなと感じました。</p> <p>3点目、次の世代にどう伝えていこうかというところでは、市民活動団体は初期メンバーが毎年毎年1歳ずつ年を取っていくことがよくあります。新しい世代を入れて、新陳代謝をしていったほうが良いか、しなくても活動は続けていけると考えることもできますし、若い世代が新しく別の団体を作って一緒に市民活動していくということも一つ</p>

	<p>の選択肢なので、必ずしもその団体が長く新陳代謝を続けていくのだけがベストではないと思います。こういった形で次の世代に伝えていくのが皆さんにとって良いのかを考えていただくと良いと思います。また来年チャレンジして欲しいなと思いました。</p>
大津選定員	<p>どの団体も熱意が伝わってくるプレゼンで、事業内容もそれぞれアイデアを凝らした内容だったと感心しました。皆さんが活発に活動していただくことで尾張旭全体のまちの活性化にもつながると私は信じています。コロナ禍での事業実施についてはいろいろ大変なことも多いと思いますが、今回申請していただいた事業が成功に終わることをご期待しております。</p>
齋場選定員	<p>各々の団体が、健康都市につながる研究であったり、いろいろな事情を抱えている子の子育てであったり、環境問題やデジタルに疎い方へのアプローチなど多岐にわたるもので、こういった活動が皆さんで行われていることが素晴らしいと感心しています。こういった活動をしていただくことが市の発展につながると思いますので、引き続きどんどん事業展開していただきますようお願いいたします。</p>
<p><会長総評></p>	
齊藤選定員	<p>非常に興味深い元気いっぱいの発表ありがとうございました。</p> <p>何回も申請して発表されている団体さんもあって、その団体さんを見ていると、着実に成長されていると感じました。先ほど西村選定員から前年度何をやって今年度何をやりたいか説明すると良いと言われましたが、明らかに昨年度やったことを踏まえて今度はこんなことをやろうとかいうのが伝わってきて、発展しているなど、どの団体も感じました。毎年同じ団体が多い中で、今回テニス連盟が新たに加わって、うれしく思いました。毎年プレゼンテーションを聴いて、市民活動でここまでできるのは素晴らしいなと思います。テニス連盟さんの活動も、テニスやろうというのと普通のかたとスポーツクラブとかで会費を払ってやらないといけないわけです。デジタルサポートさんの活動も、高齢者の方にスマホの使い方を教えますコーナーなどに行ってお金を払ってやらないと提供されないようなサービスを市民活動でされているのは素晴らしいと思いました。</p> <p>市民活動はプライベートな企業が提供するわけでもなく、かつ、行政が提供するのでもなく、その間にいらっしゃる立場のかたがたが市民としてやってらっしゃる活動で、日常生活に密着した市民のかたに近いところでニーズを吸い取って対応していく、地域密着というか、日常のニーズに合った活動は素晴らしいと思います。一方でもっと広くやろうとすると、企業や行政との連携は必要になってくると思いま</p>

	<p>す。すでに企業と連携されていたり、先ほどのリュネットさんは子育て支援センターと連携しようと考えておられるとおっしゃっていましたが、ぜひ地域の企業や行政の市役所と連携することを積極的にやっていかれてもいいのかなと感じました。</p> <p>あと一点、この2年間、コロナの影響を受けてかなり市民活動が制約されていたと思います。一方でそれによって得たスキルもたくさんあります。インターネットやSNSを使った広報とか交流の在り方や感染対策が基本的に重要になってくると思います。そういったノウハウを身につけられたと思うので、この2年間で得たこと、学んだことをプラスにとらえて取り組んでいただきたいと思います。</p>
<p><閉会あいさつ></p>	
事務局	<p>本日の公開プレゼンテーションは以上で終了します。</p>